

一般質問通告事項一覧表

平成27年第3回定例会 (1/4)

通告順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	山崎幸子	「高橋川水害対策」	<p>本年度予算で高橋川流域における道路及び住宅地の冠水被害対応策の検討について、専門機関への調査を委託し、調査結果の報告を全員協議会にて受けたが、今一度、調査結果の報告を伺う。</p> <p>①高橋川排水対策調査結果。 ②調査結果を踏まえての今後の対応策。 ③住民への経過報告をどのように行うか。</p>	<p>総務部長 経済建設部長</p>
		「子育て支援対策」	<p>以前、子育て世帯の負担軽減策をどのように考えているかとの質問をしたときに、第3子の保育料の無償化を予算的な部分を考慮・検討し、よその自治体と同じ取り組みではなく、一歩進んだ子育て支援の方向を考えていきたいとの答弁だったが、考慮・検討した結果はどのようなのか。</p> <p>①現状での近隣自治体の子育て支援対策の動向。 ②美浦村が現在、子育て支援対策として取り組んでいることは。 ③今後、保育料や給食費等、子育て世帯の負担軽減策をどのように考えているか。</p>	教育次長
2	飯田洋司	大山スロープ騒音・ゴミ問題について	<p>1. 週末の大山スロープの騒音とゴミ問題についての対策を伺う。 2. 美浦村霞ヶ浦レジャー条例をつくれぬか。</p>	経済建設部長
		村道安全対策について	<p>1. 村道冬期凍結対策を伺う。 2. 村道凍結マップ、雑草による危険箇所マップ作成など村民の安全対策を伺う。</p>	経済建設部長

通告順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
		サイクリングロードについて	<p>1. 茨城県で進めているサイクリングロードに霞ヶ浦南岸地区は取り残されそうだが、今後の対策は。</p> <p>2. 茨城国体につながるような美浦村霞ヶ浦レジャー条例とも並行しながら、本村独自のサイクリングロード企画などを伺う。</p>	総務部長
3	松村広志	地域活性対策について	<p>今年2月に発足した、本村の“まち・ひと・しごと創生本部”において、特に「地域活性」対策、への現在の取り組み状況。</p> <p>また、従来のマスタープラン、都市計画との差異、今の課題。</p>	総務部長
		交通環境改善への取り組みについて	<p>地域型公共交通・コミュニティーバスの運行に向けた、今後の展望と課題。</p> <p>または、現状の改善に向け、それに代わる新たな取り組みの有無。</p>	総務部長
4	下村 宏	職員の人事について	<p>1. 職員の教育と人事全般について。</p> <p>①不正防止コンプラ研修会。</p> <p>②適切な人事異動。</p> <p>③関連団体の人事異動。</p> <p>2. 職員の人事評価について。</p>	<p>村長</p> <p>総務部長</p>
		障害者就労継続支援B型の運営について	<p>1. 三障（身体・知的・精神）のサービスについて。</p> <p>2. 利用料金について。</p>	保健福祉部長
5	岡沢 清	障害者総合支援法に基づく移動支援について	<p>1. 支援の対象者は。</p> <p>①支援対象認定について。</p> <p>②現状の支援対象者の把握について。</p> <p>2. 支援の内容は。</p> <p>①支援対象となる外出目的は。</p> <p>②個別的支援型、グループ支援型、車両移送型、それぞれの具体的な支援形態は。</p> <p>③移動支援に含まれるサービスの内容（介助等）。</p> <p>④支援を受けられる回数及び時間の制限と本人負担額は。</p>	保健福祉部長

通告順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
			<p>3. 移動支援従事者及び移動支援従事者資格について。</p> <p>4. 支援を受けるための手続きは。(申請手続き及び支援の決定)</p> <p>5. 過去3年間の利用実績は。</p> <p>6. 移動支援実施要項は作成されているか。</p>	
		<p>高校卒業までの医療費の無料化について</p>	<p>現在までの検討結果について。</p>	<p>保健福祉部長</p>
6	<p>椎名利夫</p>	<p>大谷地区計画について</p>	<p>現在までの進捗状況について。</p> <p>①今、どのような状況にあるのか、問題点は。</p> <p>②物産館や交流の拠点となる施設の計画はどのように進んでいるのか。</p>	<p>経済建設部長</p>
		<p>県道稲敷阿見線の道路補修について</p>	<p>土屋地区の県道において、下水道工事完了後補修はされたが段差が生じ、住宅への振動が激しく、健康を害するとの苦情がでていますがどのようにお考えか。</p>	<p>経済建設部長</p>
7	<p>林 昌子</p>	<p>「美浦村動物愛護条例」制定について</p>	<p>現在、犬猫等の動物を飼い、家族の一員として動物愛護をされている方が増えている。</p> <p>しかしながら、動物を飼う飼い主の動物愛護と管理責任に対する認識不足により、近隣の方々に被害や不快感を与えている事案が増えているのが現状である。狂犬病など動物由来の伝染病などの担当部署はあっても、動物愛護は所管業務となっていない。住民に最も身近な自治体で動物愛護の精神啓発や譲渡活動を目に見える形で推進することが必要である。</p> <p>そこで、「動物愛護条例」の制定をし、人と動物に優しいまちづくりをすべきと考えるが、見解は。</p>	<p>経済建設部長</p>

通告順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
		認知症対策について	<p>厚生労働省の発表によると、2025年には65歳以上の高齢者のうち認知症の人は約700万人（5人に1人）に増加すると予測されている。</p> <p>現在、認知症は症状の進行を一定期間防ぐ薬はあるものの、根本的な治療薬はいまだ開発中である。そこで大切なのは発症前の予防である。最近の研究で「軽度認知障害（MCI）」の段階で適切な予防や治療を行えば、認知症の発生を防ぐことや遅らせることができると分かっている。</p> <p>そこでMCIスクリーニング検査費用の公費助成ができないか。また、今後の認知症対策をどのようにお考えか。</p>	保健福祉部長
8	塚本光司	美浦村内のゴミ集積所とゴミ出しのモラルについて	<ol style="list-style-type: none"> 1. 村内のゴミ集積所数。 2. 集積所近隣でボランティア活動の方々はいるか。 3. ゴミ出しモラルで苦情の出ている集積所はあるか。 4. 大山2042番地横のゴミ集積所の現状を把握しているか。 	経済建設部長
		一般県道上新田木原線の地区表示について	都市計画マスタープランでは、周辺都市連絡道路であるが、各地区の表示がなく不便と考える。看板等の設置をどのようにお考えか。	経済建設部長